

報道関係 各位

## 病院内の癒しスペースで 『医学展 体内の水の冒険～腎臓～』開催中

今年10月の第44回川崎学園祭で開催された「医学展」では、「腎臓」をテーマに『体内の水の冒険』と題し、学生有志が協力して、企画立案・準備・運営を行いました。腎臓の役割や関連する病気、その予防対策、また人工腎臓の技術について等、様々な内容をパネル展示やブースで紹介し、多くの皆さまにご来場いただきました。

今回は、そのパネルを川崎医科大学附属病院 3階にあるギャラリー「ホリスティック」で患者さんやご家族に向けて展示しています。

企画制作にあたっては、川崎医科大学生理学2教室、腎臓・高血圧内科学教室、泌尿器科学教室を中心に、現代医学教育博物館および川崎医療福祉大学健康体育学科、臨床栄養学科、臨床工学科、医療福祉デザイン学科が協力し、腎臓の全てがわかる充実した内容となっています。

期 間：平成30年11月30日(金)～

平成31年1月24日(木) 9:00～18:00(最終日16:00まで)

※土曜日午後、日曜日・祝日、年末年始(12/29～1/3)は除く

会 場：川崎医科大学附属病院(倉敷市松島577)

3階 ギャラリー「ホリスティック」

対 象：全ての方(入場無料)

※詳細は別紙チラシ参照

### ◇ギャラリー「ホリスティック」とは…

患者さんやご家族の心がなごみ、癒されるような作品の展示を目的として、平成23年4月に川崎医科大学附属病院3階(採血・採尿センター前)にオープンしました。川崎医療福祉大学 医療福祉デザイン学科の学生が主体となって、企画・運営しています。



「医学展」は、川崎学園祭の重点企画の1つで、1975年の第1回川崎学園祭から川崎医科大学の学生を中心に川崎学園の様々な部署が連携して企画しています。

### <問合せ先>

川崎医療福祉大学

医療福祉デザイン学科

Tel 086-462-1111 (内線:54900)

川崎学園祭 知ろう!慢性腎臓病について

# 医学展

## 体内の水の冒険 ～腎臓～



**慢性腎臓病 = 生活習慣病**

じゃあ、なんで若い時から腎臓が悪くなるの？

怖いことをいうかもしれないけど、どんな人でも若いときから腎臓病になる危険を秘めているんだ。下の表を見てみて

CKD患者さんでは、BMIが低いほど未病腎不全になるリスクが高い

タバコを吸わないCKD患者さんでは、未病腎不全のリスクが低い

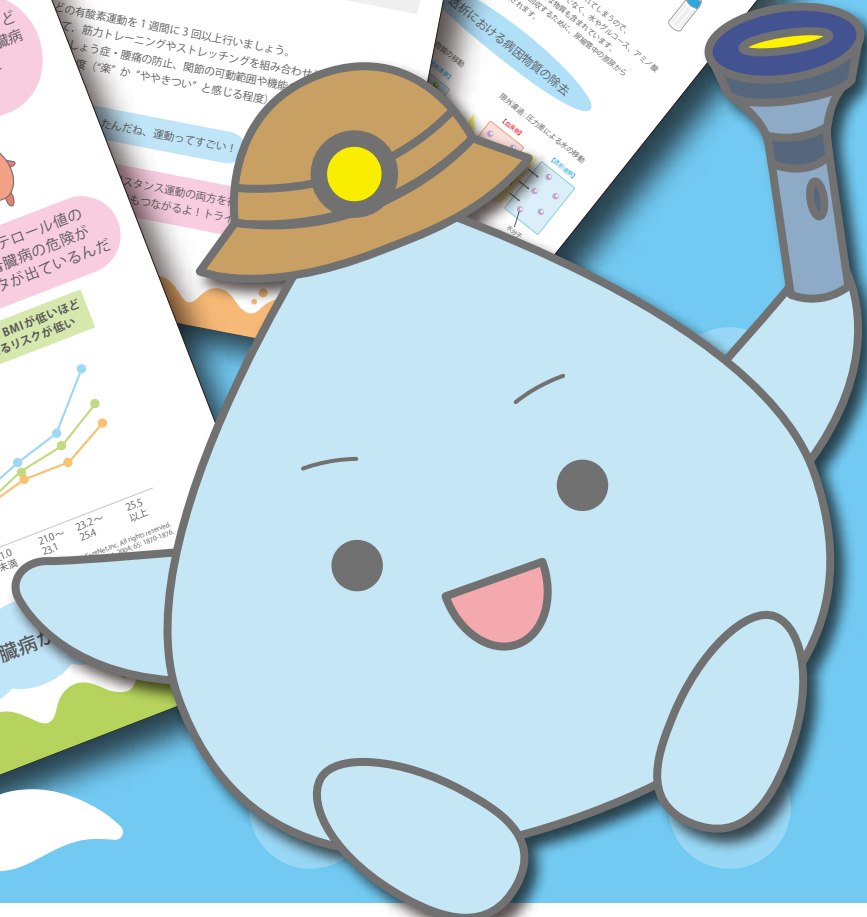
普段の生活習慣の中に腎臓病が

**運動と高血圧**

適切な運動を続けていると筋肉に沢山の酸素や栄養を運ぶために血管が広がったり、血圧を上げようと働く交感神経の緊張が緩和されて血圧が下がります。

ウォーキング	水泳	ジョギング	スクワット
約15分/日	約30分/日	約30分/日	1セット10～15回 2～3セット/日

**ネフロン(生体腎)における尿の生成**



2018 11.30 金 ~ 2019 1.24 木

※土曜日午後、日曜日・祝日、年末年始(12/29~1/3)は除く

9:00~18:00(最終日は16:00まで)

川崎医科大学附属病院 3階 ギャラリーホリスティック

【お問い合わせ】

川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部

医療福祉デザイン学科

〒701-0193 岡山県倉敷市松島288

[TEL] 086-462-1111 (代表)

[学科オリジナルHP] <http://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/design/>



最新ロゴ

